第 30 回 日本心血管内分泌代謝学会 学術総会開催のご案内

日本心血管内分泌代謝学会「会員連絡号第 34 号」

日本心血管内分泌代謝学会 会員の皆様におかれましては益々の御盛栄のことと御慶び申し上げます。第 30 回(2026 年度)日本心血管内分泌代謝学会学術総会の学会長を担当させて戴くことになりましたので御挨拶申し上げます。

初めに、このような栄えある機会を与えて戴きました前理事長の吉村道博先生、現理事長の小川佳宏先生に厚く御礼申し上げます。

日本心血管内分泌代謝学会は日本内分泌学会の分科会として大きな発展を遂げ、領域・分野横断的な先駆的かつ斬新な研究成果を数多く発信し、多数の研究者・臨床家を育成し、魅了してまいりました。このような経緯と背景を踏まえ、今回の学術総会のテーマを『Interdisciplinary Science としての CVEM:その魅力と深遠を堪能する』とさせて戴きました。可能な限り、若手の研究者・臨床家の先生方の登壇機会を増やし、分野横断的で洞察と刺激に溢れた活発な議論が盛り上がる学会を目指したいと考えております。

会期は 2026 年 12 月 19 日(土)の早朝から夕刻までの終日、会場は那覇国際空港からモノレールあるいはタクシーで約 15 分の場所に位置する沖縄県市町村自治会館です。循環器領域の基礎・臨床研究の権威でいらっしゃいます信州大学医学部内科学第五・循環器内科の桑原宏一郎教授に副学会長を御願いして特に循環器領域・腎臓領域・血管医学領域のプログラムの充実を期する態勢を整えており、特別講演には順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学の南野徹教授を御迎えします。

30回にわたる日本心血管内分泌代謝学会学術総会のあゆみの中で沖縄開催は初めてとなります。本州では師走の寒さが身にこたえる季節、温暖な南の地でリラックスした雰囲気の中、御参加の皆様に CVEM の魅力と深遠を堪能して戴けますよう、事務局一同、琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科)教室員・同門会員一同、心を込めて準備を進めてまいる所存で御座います。

日本心血管内分泌代謝学会会員の皆様の多数の御参加を御待ち申し上げております。末筆ながら皆様の御健康と一層の御発展を御祈り申し上げます。

第 30 回(2026 年度)日本心血管内分泌代謝学会(CVEM)学術総会

会長
琉球大学 大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科)教授
益崎 裕章

副会長
信州大学 医学部内科学 循環器内科 教授
桑原 宏一郎